

“学びをひろげる わたしと〇人の会” 第 17 回研究会まとめ

二人の初任者からの報告

2016. 10. 8 於 クレオ大阪東会議室

“学びをひろげる わたしと〇(まる)人の会”で、二人の初任者教員が、正直な言葉でありのままを話してくださいました。すがすがしい魅力をたたえたお二人の姿と同時に、今の日本の教育現場の紛れもない実態が浮かび上がります。

Aさんは、「教師にだけはなりたくなかった」と語り始めました。出身の小学校は文科省の指定研究校で、学力を上げるためにテストばかりをやらされた思い出がある。自分も点数の対象として見られていたような気がして、学校も勉強も嫌で、休んだり、抜け出して遊んだりしていた。進級した中学校が荒れていたのは、小学校の時の学力しか目指さなかった教育方針のせいではないかと考えている。

大学に入って病児保育や子どもの貧困の問題に関心を持ち、子育てレポートも書いた。ゼミで大阪の小学校に関わるようになり、「大阪の教育」が自分の経験してきたものと全く違うことに驚くとともに、教育に対する魅力も感じるようになった。

児童福祉士として勤務した後、交野市で講師を務め、今年度から正採用として勤務している。子どもとの関係、保護者との付き合い方に戸惑ったり、授業もうまく進められないこともあるが、職場の人たちと気兼ねなくしゃべり合い相談できるので、救われている。2学期になって落ち着いて子どもと関われるようになってきた。

自分が拒否し、否定する教育の「原体験」を持ちながら、実際に目の前の子どもたちと自分の実践を取組むAさんが、これからどんな教育活動をつくりだしていくのか楽しみです。

Bさんは、指導教員がずっと教室にいて監視されているようで、自分の思いが自由に話せないんです、と切り出しました。

黒板や手紙の誤字脱字を指摘され、授業のすすめ方も注意さてばかり。教室であったことをすべて校長に報告されて、しばしば校長室に呼ばれて怒られる。1日のすすめ方のマニュアルを渡されて、その通りに進めなかったら注意を受ける。

時間をかけて作った週案を持って月曜日の授業に臨むが、授業が悪いと指摘されてすべて書き直すこともある。授業は、子どもも面白くないだろうなと思いながら、台本通りに進めなければならなくなっている。

子どもたちはいい子ばかりで、協力的。「先生大丈夫？」と言葉をかけてくれることもある。むしろ新任研の出張でクラスをあけているときに、指導教員が授業しているときの方がうるさいのではないか。学校に戻ると、「クラスがうるさかった。指導ができていない」と注意されるのだけれど。

指導教員が用事で教室を離れるときや、20分休みに子どもたちと一緒に遊んでいるときに、子どもたちとつながっている実感が持て、ホッとする。そのときも、「やらなあかんことがあるのに遊んでいる」と注意されてしまう。

そして、「やめたい」「生きるのもしんどい」「消えたい」と思うこともありますと言葉を漏らしました。毎日夜の9時半ごろまで学校に残り、土曜・日曜も出勤していたといいます。最近、校長から土・日は休むように言われたので、「土曜日曜は学校に行けなくなった」そうです。

同じ学年の教師たちが応援してくれて、他の教員たちも声をかけて支えてくれている。今はそ

の人たちに会えるから学校に行けている。

Bさんは素直な感性を持ってとても開放的な人です。学生時代に様々なボランティアをして、外国人ともワークを通して付き合う経験があります。子どもたちにそんな「先生のお話」をしたり、経験を授業にして子どもたちと一緒に取り組みたいと考えています。今でもきっと心のどこかで、その火は消えていないはずです。子どもたち、保護者たちとは、互いに支え合いながらのいい関係ができていているように思います。

交流の中で、「いまの教育の課題がそのまま出ている」との意見がありました。アクティブ・ラーニング、ユニバーサル・デザイン、多様性の教育などと、口当たりの良い言葉を「教育方針・授業方針」にならべながら、平然と職場の仲間を、しかもこれから限りない可能性を秘めた初任者を、頭ごなしに管理してつぶしてしまう現実に、怒りがこみ上げてきました。

これが日本の教育現場の紛れもない実態です。考えれば府内の、いや全国の多くの初任者がこうした「どうしようもない問題」を抱えて悩み、疲れ切って、教育・子どもに対する愛情と取り組む意欲を喪失させられてしまっているのかもしれない。

これを「何とかする」とは、何をどうすればよいのか。教職員組合の運動や、教育行政の指導、研修なども取り組まれねばなりません。どうなのでしょう、初任者たちが「もう待っておられない」「任せておけない」と、自分たちで声を上げ、集まって、話し合い、行動を起こすということにはならないのでしょうか。教師の主体性、多様性を認めない、応援しないのが、日本の学校なののでしょうか。